

## 令和7年度 東大セミナー・ラボ

本校のセミナー・ラボの趣旨は「実際に最先端の学問研究の場に赴き、模擬講義や学生との交流を行ったうえで、大学でいったい何を学ぶのか、大学で学んだ先に何があるのか、自分は高校でどのように行動すべきか、を考える」というものです。1, 2年生の希望者73名が1泊2日で東京大学本郷キャンパスに赴き、本校卒業生との座談会、キャンパスツアー、模擬講義、研究室訪問などを体験しました。

1 日時 令和7年12月24日(水)、25日(木)

2 日程 12月24日(水) 14:00-16:00 キャンパスツアー (一部 研究室訪問)

19:00-21:00 卒業生との座談会

25日(木) 9:00-11:30 研究室訪問(一部キャンパスツアー) 昼食

13:00-15:00 模擬講義(宇野先生)

3 研究室 教育学、法学政治学、理学、都市工学、薬学、遺伝学、農学など

計10の研究室の先生方、院生の方にお世話になりました。

4 生徒の感想

- ・「東京大学合格」という目標をあらためて自覚できた。
- ・先輩の話から基礎基本の大切さが分かった。
- ・「議論ができる仲間がいる」ということが魅力的だった。
- ・東大の進振りなどについて詳しく知ることができてありがたかった。
- ・努力は必ず自分の能力を向上させてくれると分かった。
- ・意外と東大が身近に感じられた。
- ・今学校で学んでいることの大切さがわかった。
- ・研究室では顕微鏡を覗き込んで新たな気づきを得た。ワクワクして視野が広がった。
- ・東大の建物の雰囲気から歴史と伝統が感じられた。





現役東大生（本校卒業生）との座談会



東京大学宇野先生の模擬講義